

				27 愛国心と国際親善 人類平和の増進
				28 経済に対する理解と生 産生活の実践
経済生活及職業生活	①衣食住 産業の理 解と技能養成 ②職業の知識技能 ③勤労重視の態度 ④個性に応じた職業 の選択	わが国復興のため	①経済機構・生産 流通 消費の過程 の相互依存の理解 ②職業生活に必要な 能力 ③勤労愛好の精神	29 職業家事についての知 識技能 30 職業の理解と選択 1 職業に努力精進する態 度 32 仕事の能率化と忍耐心 33 経済生活の知識 34 資源愛護と開発利用 35 品物を生かして使う態 度 36 計画的な消費生活

編集後記

われわれは自分たちの無力をかえりみず現場と教育委員会の強い要望を何よりの支として教育研究所開設以来教育目標設定という困難な仕事を、常に所の中心事業として継続研究してここに5年、幾多の問題点を残しているとは思うけれども一応完結させることができたことをよろこぶものである。

かえりみればわれわれの未熟さと時間的制約とがいわけではなく存在していたために、数多くの調査の結果を整理し解釈しその一つ一つを貴重な資料として総合し構成してゆく困難な仕事を、十分に解決することが出来ず粗雑さや食い足りない数多くの不備欠陥を感じ反省させられている。

特に最初からこの点だけは突込んで明かにしなければならぬと考えていた、現場の実践によって明らかにすることの出来る実践研究の課題を、より深く把握することができなかつたという点に関しては、素直に足りないところをひれきして批判を仰ぎ意見をいただいてさらに検討を加え深く掘り下げていきたいと思っている。又われわれがこの目標設定の仕事をするめながら、最も感激したことは現場の大きな支援と共に地域の各層から選ばれた教育目標設定委員の方々が、従来かつてみながかつたところの深い関心と熱意を示してこの目標設定の仕事に取りくんできたことであつた。こうした協力は今後この目標を實踐に移すにあつても少からぬ意義をもつてくるものと確信している。

終りにこの研究を進めるに當つて、御指導と御協力を賜つた国立教育研究所の飯田晃三先生、矢口新先生並びに静岡県立教育研究所長滝熊之助先生、油井先生に深く感謝の意を表すると共に、市立学校教職員の皆様の絶大なる御支援に感謝し、尙教育目標設定資料の整理に終始中心となつて研究を進められた川田昇所員の御努力を謝する。

こう綴っている時に研究所にも………凋落の秋の淋しさがひしひしとおしよせて専任所員の現場復帰の声が何処からか噂されて真実となつて實現されてゆく？ そうなると誠によい時期にこの教育目標設定の仕事が完結したものだとしほ感慨無量なものがある。この機会に本書と共に従来研究所で刊行した研究物教授参考資料の活用をお願いして撰筆する。